

吉備継成会 平成29年度 9月 企業視察研修の報告

吉備継成会 平成29年度

担当 10期生

9月 高知企業視察研修を下記の通り開催いたしました。

■実施日 2017年9月1日(金)～2日(土)

■場所 高知県 高知市「ひろめ市場」・佐川町「(株)司牡丹酒造」・安芸市「安芸水産」

■内容 『日本を代表する酒造メーカーの酒蔵と、シラス釜揚げ工場の見学』

(詳細) 司牡丹酒造・・・創業は1603年。実に400年以上四国の地酒を醸し続けているという、長い歴史を持つ蔵元です。コンセプトや考え方の一致を重視し、21条からなる「司牡丹酒造の憲法(クレド)」を制定して社員全員で共有するという、徹底した理念統一の姿勢で酒造りを行っています。
安芸水産・・・本業は建設土木業です。衰退していく地元安芸市の水産産業を元気にしたい、安芸名産のしらすを使って沢山人を呼び込みたいとの思いで立ち上げた、しらす食堂を備えた釜揚げ工場です。

また当日は以下のような様子で行われました。

初日、まず向かったのが高知市内のひろめ市場。数グループに分散しての自由昼食それぞれ好きなものを注文



“たっすいがは(元気がない事は)いかん！”の文句に煽られて、つつい食が進みます。

昼間からジョッキ片手に… いえいえ、店内にいたお客様方です。会員達の姿は…お見せする事が出来ません。。。

高知市街中心部からバスで1時間。龍馬脱藩街道で歴史ある町並みが残る佐川町(司牡丹酒造)へ企業訪問



社長様に出迎えていただいて早速、坂本龍馬との逸話をふまえた会社の紹介・土佐の歴史のお話をさせていただきました。



江戸時代末期建築の白壁の貯蔵庫と、平成になってから建てられた平成蔵を見学。品質のために温度管理は大切です。



楽しみにしていた試飲の時間です。何種類ものお酒を利き酒させていただきました。竹村社長ありがとうございました。

2日目は、太平洋海岸沿いを東に安芸市まで。しらす釜揚げ工場見学と、しらす丼をいただきました。

